

7.10 は参議院議員選挙投票日

投票に行こう、誘おう

低い投票率

参議院議員選挙が6月22日に公示され、7月10日が投票日です。期日前投票も始まっています。

期日前投票は、7月9日まで、「市役所1階」及び「浅羽支所1階」で行われています。

最近は投票率の悪さが問題となっています。

合併以後の参議院議員選挙袋井市開票区の投票率は、次表のようになっています。

参議院議員選挙の投票率 (%)

	施行年月日	男	女	計
補欠	R3.10.24	46.49	45.96	46.23
通常	R1.7.21	52.38	50.77	51.58
通常	H28.7.10	58.76	57.15	57.96
通常	H25.7.21	53.44	51.39	52.42
通常	H22.7.11	59.68	58.98	59.33
補欠	H21.10.25	37.66	35.44	36.56
通常	H19.7.29	60.87	60.70	60.78

補欠選挙を除いてみると、投票率は低下の傾向です。平成25年は極端に下がり、その後回復しましたが、前回の通常選挙では、平成25年をも下回る結果となり、50%近くになっています。

通常選挙の年代別投票率を下表に示しました。

	R1.7.21	H28.7.10	H25.7.21	H22.7.11	H19.7.29
18歳	38.44	35.71	—	—	—
19歳	26.15	40.54	—	—	—
20~24歳	30.02	44.35	23.86	27.75	41.79
25~29歳	38.13	43.41	30.43	41.15	41.79
30~34歳	40.11	48.96	39.8	44.03	46.87
35~39歳	42.68	49.04	40.45	51.69	55.37
40~44歳	45.77	48.77	51.17	63.27	60.89
45~49歳	49.71	58.58	63.08	67.54	66.34
50~54歳	56.15	65.25	59.36	60.38	70.07
55~59歳	61.19	70.30	57.02	70.31	63.92
60~64歳	64.77	73.49	63.67	77.96	71.36
65~69歳	67.66	74.24	74.02	81.71	80.87
70~74歳	67.92	77.96	76.40	76.33	68.84
75~79歳	66.26	64.36	67.27	76.42	76.71
80歳以上	44.25	30.52	46.07	54.23	48.26

前回の通常選挙では、50歳未満では、いずれも50%を切っています。

戦いにとってきた選挙権

1889年に大日本帝国憲法及び衆議院議員選挙法が公布され、直接国税15円以上納める25歳以上の男子に選挙権が与えられました。

その後、何度か条件が緩和され1925年に25歳以上の男子全員に選挙権が与えられました。

終戦後の1946年に日本国憲法が公布され、これを受けて新たに制定された公職選挙法で選挙権は20歳以上の男女と定められました。

さらに、2015年6月「満18歳以上の男女」に変更されました。いずれも国民が声を上げ、弾圧をはねのけ、勝ち取ってきたものです。

人権としての選挙権、民主主義の基礎

人権の一つに「参政権」(政治に参加する権利・国の政策形成過程に参加する権利)があり、その重要な柱が選挙権です。

「普通選挙の原則」「平等選挙の原則」「直接選挙の原則」「自由投票の原則」「秘密投票の原則」の五つの原則で行われた選挙によって選ばれた代表者によって国の政策が決められていくのです。

したがって、選挙権の行使(投票)は極めて重要であり、国を民主的に運営する基礎となるものです。

投票率が50%を割れば、有権者半分の方の思い・願いが政治に反映されないこととなります。特に若い人たちの意見が反映されることは、今後の国の形をつくるうえで重要です。

投票におでかけになるとともに、まわりの方、若い方を投票に誘ってください。

参議院議員選挙は2票あります

はじめの1票は、選挙区で「候補者名」を
次に、比例代表で「政党名」または「候補者名」を

仕事・くらしの悩み お気軽に相談を

世の中がわかり、希望が見える「しんぶん赤旗」のご購読を

<お申し込みは>

竹村真弓 (☎2-9317) まで